

第136回 (令和6年2月) 情報処理技能検定試験(表計算) 準2級問題

<問題>

- 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表およびグラフを完成し、印刷しなさい。
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- 使用したテーブルを印刷しなさい。(表の形式は問わない)
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<入力データ>

得CO	得意先名	商CO	売上数
101	山口総業	13	260
102	スーパー栄	14	295
103	岸田商事	12	236
104	明星ストア	14	239
105	アキヤマ	13	195
106	小野寺商店	11	210
107	新鮮市場	14	187
108	WE C物産	11	240
109	大川商会	12	267

<商品テーブル>

商CO	商品名	原価
11	A商品	2,105
12	B商品	1,340
13	C商品	1,864
14	D商品	1,514

<値引率表>

売上数	値引率
240 以上	⇒ 7.3%
210 以上 240 未満	⇒ 6.7%
210 未満	⇒ 6.1%

<処理条件>

- <出力形式1>のような売上額一覧表を作成しなさい。(――の部分には空白とする)
- 商品名・原価は<商品テーブル>を表検索しなさい。
- 定価=原価×1.29 (整数未満切り捨て)
- 値引率は<値引率表>を参照し、求めなさい。(％の小数第1位までの表示とする)
売価=定価×(1-値引率) (整数未満切り上げ)
売上額=売価×売上数
- 売上数が260未満で売上額が400,000以上に“**”、それ以外に“*”の判定をしなさい。
- 合計を求めなさい。
- 売上額の少ない順に並べ替えなさい。
- 売上額一覧表の商品名のセル証明をしなさい。
- <出力形式2>のような処理をしなさい。売価・売上額は¥表示とする。(平均は整数未満四捨五入の表示とする)
- 罫線の太線と細線を区別する。(外枠は太線とする)
- 売上額一覧表の売上額の値を得意先名別の横棒グラフにしなさい。
タイトルは“得意先別の売上額”とし、凡例は“売上額”とする。

<出力形式1>

売上額一覧表

得CO	得意先名	商CO	商品名	原価	定価	売上数	値引率	売価	売上額	判定
(途中省略)										
――	合 計	――	――	――	――	――	――	――	――	――

<出力形式2>

	売上数	売価	売上額
平均			
最大			
最小			